

RPPC メールマガジン 第 851 号

リサイクルポート推進協議会（令和 2 年 12 月 2 日）

■事務局からのお知らせ

1) 第 1 回 調査研究部会

令和 2 年 12 月 9 日（水）13:30～15:00

場所：みなと総合研究財団 3 階 会議室

WEB 併用（Webex）

2) リサイクルポートセミナー結果報告

11 月 24 日リサイクルポートセミナーが開催されました。

- ・ 申込者（会場・LIVE 配信参加・後日視聴申込）合計 129 名
- ・ 会場参加 26 名
- ・ オンライン参加 86 名
- ・ YouTube による動画視聴回数 242 回（12 月 2 日時点）

（*）動画視聴をご希望の方は、以下の URL からご視聴可能です。

https://youtu.be/ksy4F_3ElqI

■リサイクルポートに関連する最新の情報

1.第 80 回港湾分科会開催。鳥取港の港湾計画改訂、佐伯港の一部変更

国土交通省港湾局は 11 月 26 日、「交通政策審議会 第 80 回港湾分科会」を開催し、鳥取港の港湾計画改訂、佐伯港の一部変更について審議し、いずれも原案通り適当であると答申した。

鳥取港の改訂では航路埋塞、静穏度不足の課題解決に向け、東側の千代航路から西側の西浜航路に切り替えるために第 1 防波堤ならびに第 2 防波堤を延伸。また船舶の大型化に対応する水深 12m 岸壁延長 2 3 0 m を新規に計画、既存岸壁の耐震化への変更等を位置付けた。

2.東京港、長期構想策定を諮問。東京都港湾審議会開催

東京都は第 96 回東京都港湾審議会を 11 月 19 日に開催し、第 9 次改訂港湾計画に向けた長期構想について諮問した。

2040年代を見据えた長期的な視点で東京港を進化させるため、第9次改訂港湾計画の指針となる長期構想を策定する。令和2～3年度で長期構想を策定、4～5年度で港湾計画を改訂していく見通し。

諮問理由として、アジア貨物の更なる増加や船舶の大型化の進展など東京港を取り巻く環境が大きく変化。また、少子高齢化による労働力不足や、AI・IoT等の情報通信技術の進化など、社会情勢も変化している。

このため、港湾機能の強化とともにDXを推進するなど、物流を効率化し生産性の高い港を実現させることが必要。また首都直下地震等の発生や、頻発化・激甚化している高潮・暴風等のリスクの増大が懸念されていることから、災害発生時においても物流機能を維持できる強靱な港の構築に向けた取組みが必要など。

3.リサイクルポート推進協議会、令和2年度セミナー開催

リサイクルポート推進協議会（会長・米田徹・糸魚川市長）は11月24日、都内品川区の第一ホテル東京シーフォートにおいて、「With コロナ・CO2削減時代に リサイクルイノベーション」と題した令和2年度リサイクルポートセミナーを開催した。当日は感染症対策として会場（人数限定）のほか、オンライン参加としてユーチューブでもライブ配信した当日は開会にあたって、国土交通省 港湾局 海洋環境課 港湾環境政策室長の白井正興氏が「リサイクルポートは平成14年に最初の5港が指定され、現在は22港が指定されている。リサイクルポート推進協議会は翌15年に設立され、これまで17年の歴史を積み重ねてきている。近年は脱炭素化やマイクロプラスチックなど地球環境問題への意識が世界的に高まっているが、当協議会はこうした動きに先んじて取組まれてきている。協議会内に新たに設けられている国際資源循環部会や災害廃棄物処理検討部会などそれぞれの部会の成果が見えるよう、港湾局においてもしっかりサポートしていく」と述べた。

講演では▽最近の環境政策について（講師：国土交通省 港湾局 海洋環境課 港湾環境政策室長白井正興氏）、▽資源循環分野のデジタルトランスフォーメーション（環境省環境再生・資源循環局総務課リサイクル推進室室長 補佐福井陽一氏）、▽循環資源スラグを活用したカルシア改質土（日本製鉄㈱スラグ・セメント事業推進部 市場開拓室主幹赤司有三氏）、▽「Post コロナ」の廃棄物・リサイクルビジネス（(一社) 資源循環ネットワーク代表理事 林孝昌氏）の4テーマについて行われた。

港湾空港タイムス 11月30日号から編集

////////////////////////////////////

発行者：RPPC 広報部会

部会長：新谷 聡 りんかい日産建設（株）

部会員：山田 安彦 日本製鉄（株）

友歳 巖 五洋建設（株）

川田 延也 東京都

齋藤 憲雄 山形県リサイクルポート情報センター

リサイクルポート推進協議会 事務局

一般財団法人みなと総合研究財団（内） 担当：押田、清水、安田

URL: <http://www.rppc.jp/> E-mail: rppc_jimukyoku@wave.or.jp

////////////////////////////////////

■会員主催や会員に関係した催し物（セミナーなど）の情報がありましたらご連絡ください。開催案内等の情報をメルマガで配信致します。

■メルマガ配信先に変更がある場合、事務局までご連絡ください。

■メルマガに関するご意見、ご要望がありましたらご連絡ください